

【平成21年8月 台風9号による現地被害調査報告】

【現地調査概要】

- ・実施日時：平成21年8月14日
- ・メンバー：明石工業高等専門学校 都市システム工学科 神田教授
国総研 危機管理技術研究センター 水害研究室 2名
河川研究部 河川研究室 5名
- ・兵庫県 西播磨県民局光都土木事務所にて概要説明を受けた後
特に被害が著しい久崎地区、佐用地区、本郷地区の3地区を中心に洪水痕跡調査を行った。

【まとめ】

- ・千種川本川も多少は浸水被害があったが、佐用川の被災規模がより大きかった。
- ・破堤被害があった久崎地区では、浸水深が1.8m程度。破堤箇所直上流の橋梁前後でも越水痕跡（0.6m～0.8m程度）が確認された。また、家屋流出も確認され、3地区の中では氾濫流による被害が甚大であった。
- ・本郷地区では、浸水深約70cm、3世帯9名が流された用水路付近は、上流での越水氾濫により氾濫流の流れ込み、付近一帯が浸水していた状況が確認できた。
- ・佐用地区より上流でも、各箇所越水氾濫、河岸侵食等が確認できた。また流木等による被災も確認できた。
- ・大規模な山腹崩壊等は現段階では確認できなかった。

【予定】

- ・第二回調査を平成21年9月18日、19日に行う予定である。

H21.8台風9号による被災状況(兵庫県佐用町)



H21.8台風9号による被災状況(兵庫県佐用町)



H21.8台風9号による被災状況(兵庫県佐用町)



佐用地区



H21.8台風9号による被災状況(兵庫県佐用町)



本郷地区

